



市原健康福祉センター

山下 春菜

平成25年度入庁

## Q 1 現在はどんな仕事をしていますか。また、現在の仕事のやりがいや魅力、印象に残っていることなどを教えてください。

保健所で感染症に関する事業（法律に基づく感染症の発生予防や発生時の二次感染予防等）を担当しています。患者調査や感染拡大防止のための指導を行いますが、感染拡大を最小限に止め、ご本人の体調回復を確認することができたときは特にやりがいを感じます。

また、結核治療中の方の内服支援をしていたときに、「定期的に訪問してくれたから最後まで頑張ることができた」と言っていたことが今でも強く印象に残っています。

## Q 2 千葉県を志望した理由を教えてください。

高校生のときに、養護教諭から保健師という職業があることを教えてもらいました。大学でその役割や活動内容について学び、実習での経験を通して、感染症や難病といった広域的・専門的な保健サービス等を提供する保健所保健師の仕事に関心を持ちました。

生まれ育った千葉県内で保健所保健師として活動するため、千葉県を志望しました。

## Q 3 「保健師」として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか？

感染症に罹患し、保健所調査の対象となる方は不安や戸惑いなどがあると思います。まずご本人の視点に立つことを意識し、信頼関係を構築できるよう心がけています。

また、自分一人で判断するのではなく、経験豊富な先輩方からのアドバイスを受けながら、より良い支援方法等について検討するようにしています。

## Q 4 今後どのように働いていきたいですか。目標や、取り組んでみたい仕事など教えてください。

今後はこれまで経験のない母子保健や難病支援等の分野に携わり、被災地派遣※の経験を活かして、地域における発災時を想定した療養体制についてご本人や関係者と一緒に考えていきたいです。

※平成28年6月熊本県熊本地方を震源とする地震にて大津町へ派遣。

平成30年9月北海道胆振東部地震にてむかわ町へ派遣。

## Q 5 受験生へ一言

私の新任期は担当事業だけではなく、職場の先輩や市町村の事業を見学することもありました。充実した新任期教育のある千葉県で働きませんか。



### 異動経歴

H25年採用	山武健康福祉センター
H27年	習志野健康福祉センター
H29年	健康福祉部高齢者福祉課
H31年	市原健康福祉センター